令和 8 年 9 月 28 日

地域密着型サービス 運営推進会議

事業所名称…はな福デイサービス
サービス種類…地域密着型通所介護
会議開催日…令和 8 年 9 月 25 日（金）17 時 30 分～18 時 30 分
開催場所…はな福デイサービス　フロア
出席者

利用者様　ご家族様	4 名	松江市介護保険課	1 名
地域代表者	2 名	事業所	2 名

議事

1. 活動状況報告

1）利用状況（令和 8 年 9 月 22 日現在）

予定利用者数　36 名（内訳：男性　9 名、女性　27 名）

※玉湯町内在住利用者　　19 名（　全体の 52.7%　）

事業対象者・要支援 1	4 名
要支援 2	1 名
要介護 1	10 名
要介護 2	7 名
要介護 3	7 名
要介護 4	2 名
要介護 5	5 名
合計	36 名

2）1 日平均利用者数・延べ利用者数

	1 日平均	延べ利用者人数
令和 8 年 4 月	12.92 名	323　名
5 月	12.83 名	308　名
6 月	13.08 名	340　名
7 月	12.81 名	333　名
8 月	11.76　名	294　名
9 月	11.71 名	281　名

※9 月は 9／24 現在の予定人数

3） 年齢

70 歳代	8 名
80 歳代	13 名
90 歳代以上	15 名
合計	36 名

4） 利用回数　（週）

1 回	15 名
2 回	6 名
3 回	9 名
4 回	4 名
5 回	1 名
6 回	1 名
合計	36 名

○日々の活動内容（令和 8 年 4 月～9 月）

【午前】創作活動（季節感のある飾り物等・刺し子・脳トレプリント・脳トレカード・テーブルゲーム・音楽鑑賞・菜園作業（苗植え・収穫）・洗濯物たたみ・洗濯物干し・雑誌等読書・談話・入浴・上下肢体操・口腔体操

【午後】集団レクリエーション（運動系・頭脳系）・お誕生会・季節の行事

○年間行事実施状況（令和 8 年 4 月～9 月）

令和 8 年　4 月	お花見ドライブ	7 月	――――――
5 月	演芸鑑賞	8 月	――――――
6 月	笹巻作り	9 月	敬老会

○ボランティアの受け入れ等

・5 月 27 日（水）…日本舞踊

・（敬老会にて）

9 月 14 日（月）…民踊（踊り）

9 月 18 日（金）…日本舞踊

○研修等

内部研修

日時	内容
4月　10日（金）	デイサービス会議 研修『高齢者虐待・身体拘束について』
6月　5日（金）	デイサービス会議 研修『食中毒予防・感染症対策の基本について』
8月　7日（金）	デイサービス会議 研修　『事故防止・リスク管理について』
8月　20日（木）	手話出前講座

・9月中…防災訓練（火災想定）（予定）

外部研修

・7月29日（水）…『障がいの制度について』

2．ヒヤリハット報告、事故報告、苦情報告について

（令和8年4月～9月現在）

・ヒヤリハット報告…7件

（報告内容○特殊浴にて入浴介助時、車椅子から機械浴椅子へ移動する際、機械浴椅子からずり落ちそうになる。○移動時、車椅子のフットレスから足が落ちており、床とフットレスとの間に足が挟まる。他

・事故報告…7件

（報告内容○離設　2件　○車内で転倒（怪我等はなし）○連絡帳等の返却間違い（2件）○送迎時の車両の接触（電柱、フェンス）2件

・苦情報告…　0件

3．はな福の課題等について

職員の体制・人材について

職員の高齢化（40～60歳台）が進んでいる為、人材の確保が今後の課題である。

近年、職員の退職は殆どないが職員の家庭の事情（親の介護等）、職員自身の体力的な事もあり、出勤日数制限や時短希望などの為、人員が不足している。

求人を出しているが、問合せはまったくない。

サービス内容・日中の過ごし方について

個別活動等サービス内容のマンネリ化防止の為、若い年齢層、男性利用者への対応の検討。

フロアにてテーブル　3～4ケ使用しているが、利用者同士の「合う、合わない」等によるトラブルを防ぎ、1日を楽しく過ごしていただく為、フロアの座席や対応に苦慮している。

ご意見・ご要望とご回答

【ご意見・ご要望・ご利用のご感想他】

○（ご家族様）

令和８年１月の島根県東部地震の時、（家人の母親デイ利用中）デイサービスの様子が心配でデイに電話をして様子を確認した。デイからの返答は特に被害はなく、デイの営業は継続との返答であったが、家族へ連絡をする、しないの基準、取り決めはあるのかどうか？また近隣との協力体制はどのようになっているのか？

⇒（事業所より）

地震による被害もなく、営業は継続出来た為、家族への連絡は行わなかった。

（地震後の家族、ケアマネからの様子確認等の連絡は２件あり）

デイ利用中地震等時の家族へ連絡をするかどうかの基準については事業所で再度検討をしたいと思う。

⇒（介護保険課より）

高齢者施設では災害計画と業務継続計画が義務化されている。この度の地震時の対応については業務継続計画の見直しの中で計画通り出来た事、出来なかった事など課題の洗い出しを行うと良い。見直しを行う事により、今後の利用者様、家族様の安心に繋がっていくと思う。

○（地域代表者様）

玉作会館は災害時の避難場所になっているのか？

⇒（事業所より）

指定避難場所は玉湯公民館、玉湯小・中学校他。

○（地域代表者様）職員の人材不足の話があったが、毎日何名程度の職員で業務を行っているのか？

⇒（事業所より）

午前6～8名　午後4～5名程度（看護師も含む）で業務を行っている。

⇒（介護保険課より）

通所介護事業所は人員基準を満たしていなければならない。

人材不足の話があったが、人員不足を補う為、外国人労働者を受け入れている施設もある。コミュニケーションの壁他の理由があり、離職の原因となっている。

若い世代の人材について

介護福祉士資格取得の支援制度があるが、子育て世代は資格取得の為の時間の確保が難しく、世の中の制度とマッチングしていないという現状がある。

○（家族様より）

送迎車両のシートベルトが緩い車両があるようで危険である。改善をお願いしたい。

⇒（事業所より）

早急に調整し、改善します。

○（家族様より）

デイサービスの入浴について

初めはデイでの入浴に拒否があったが、足浴から、洗髪からと無理なく徐々に勧めてもらい、入浴が拒否なく出来るようになり助かっている。

○（家族様より）

今年７月からデイ利用開始し数ヶ月経過。デイの利用に不安があったが、現在は楽しみにし出掛けているようで安心している。

※事業所確認欄

□活動報告についての評価を受けることができたか。	✓
□要望・助言等受ける機会を設けたか。	✓